

## 令和元年度秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会の総括について

部 会：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会  
部会長：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会会長  
委 員：秋田市障がい者総合支援協議会相談支援部会委員

### 1 令和元年度相談部会の目指すべき方向性と課題について

#### (1) 協議の方向性

令和元年度の相談部会における目指すべき方向性は次のとおりであった。

障がい児（者）や、家族が抱える日常生活の困りごと相談への対応のため、相談支援事業者が中心となり、以下に掲げる課題に取り組むもの。

- ア 障がい児（者）の生活課題の整理と検討
- イ 社会資源の検証・開発
- ウ 困難事例の協議
- エ サービス等利用計画等の作成にあたってのスキルアップ
- オ 虐待相談に関する協議

#### (2) 協議内容

(1)に掲げる目指すべき方向性を踏まえ、次の課題について協議を行うこととした。

- ア 相談支援専門員の実態調査について
- イ 障害福祉サービス提供事業所のサービス管理責任者と相談支援専門員による研修会の開催について
- ウ 困難事例への対応および課題解決に向けた事例検討について
- エ 基幹相談支援センターの設置等について
- オ その他、部会で検討が必要と判断した事項

### 2 協議の方法について

支援内容ごとに、より具体的な協議を進めるため、次に掲げる方法のとおり協議を行うこととした。

#### (1) 運営会議の開催

「協議会」で協議のあった課題等について情報共有を図り、「部会」でのスムーズな運営を行うための準備やその方法等について確認または協議をするため「運営会議」を必要に応じて開催する。

#### (2) 部会の開催

協議会からの課題検討の依頼のあった内容や各部会の判断により独自に協議が必要と判断した事項について協議を行うため、必要に応じて開催する。

### 3 協議の経緯について（○：運営会議 □：部会 △：合同部会）

#### △R1.7.11(木) 第1回 合同部会および個別部会 あきぎんスタジアム会議室 PM1:30～3:00

- ・出席者：（相談支援部会）成田委員、猪岡委員、石井委員、高野委員、佐藤佐奈枝委員、片桐委員、畠山委員、船起委員、佐藤ちはや委員  
（就労部会） 牧野委員、工藤委員、橘委員、成田委員、栗田委員、阿部委員  
（児童部会） 大友委員、高野委員、鈴木委員、岩本委員、加賀谷委員
- ・主な協議内容等
  - 【合同部会全体会議】
  - (1) 秋田市障がい者総合支援協議会の概要について
  - (2) 秋田市障がい者総合支援協議会各部会の運営方法について
  - 【各部会個別会議】
  - (1) 部会長および事務担当者の互選について
  - (2) 追加する委員について
  - (3) 目指すべき方向性と令和元年度の課題について
  - (4) 今後のスケジュールについて

#### ○R1.8.5(月) 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00～5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 合同部会での決定事項についての確認
  - (2) 令和元年度協議スケジュールおよび協議内容について

#### □R1.8.21(水) 第1回 部会 あきぎんスタジアム会議室 PM1:30～4:30

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、畠山委員、船起委員、佐藤佐奈枝委員、高野委員、片桐委員、石井委員、佐藤ちはや委員  
設置運営要綱18条に基づく関係者 加賀谷氏（若竹）、菅原氏（秋田ワークセンター）、澤木氏（ほのぼの）、松橋氏（緑光苑）、佐々木氏（ゆうこうえん）、星氏（びりーぶ）  
伊藤氏（ねこの手）、藤盛氏（カダル）  
事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 合同部会での決定事項等の確認
  - (2) 令和元年度協議スケジュールおよび協議内容について
  - (3) サービス等利用計画の作成プロセスの確認
  - (4) 自然災害等への対応について（災害関連・対策情報送受信の為のメールアドレス情報の提供について

○R1.9.4(水) 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 基幹相談支援センターの概要、設置スケジュールについて
  - (2) アンケート「相談支援専門員の実態調査」質問項目について
  - (3) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (4) 事例検討について(身体障がい事例)

□R1.9.18(水) 第2回 部会 あきぎんスタジアム会議研修室 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、片桐委員、畠山委員、佐藤ちはや委員、高野委員、佐藤佐奈枝委員  
設置運営要綱18条に基づく関係者 加賀谷氏（若竹）、菅原氏（秋田ワークセンター）、澤木氏（ほのぼの）、松橋氏（緑光苑）、佐々木氏（ゆうこうえん）、石原氏（わたぼっち）、船木氏（ねこの手）  
事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 基幹相談支援センターについて
  - (2) 相談支援専門員の実態調査について
  - (3) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (4) 事例検討（身体障がい事例）

○R1.10.3(水) 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 基幹相談支援センターについて
  - (2) 相談支援専門員の実態調査について
  - (3) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (4) 事例検討（精神障がい事例）

□R1.10.16(水) 第3回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、畠山委員、佐藤佐奈枝委員、石井委員、船木委員  
設置運営要綱18条に基づく関係者 菊池氏（高清水園）、鈴木氏（グリーンローズ）、加賀谷氏（若竹）、菅原氏（秋田ワークセンター）、澤木氏（ほのぼの）、松橋氏（緑光苑）、石原氏（わたぼっち）、阿部氏（カダル）  
事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 基幹相談支援センターについて
  - (2) 相談支援専門員の実態調査について
  - (3) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (4) 事例検討（精神障がい事例）

○R1. 11. 12(火) 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員
- ・主な協議内容等
  - (1) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (2) 相談支援専門員の実態調査について
  - (3) 事例検討について(児童事例)

□R1. 11. 27(水) 第4回 部会 あきぎんスタジアム会議室 洋室4 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、石井委員、成田委員、猪岡委員、畠山委員、佐藤佐奈枝委員、船起委員、佐藤ちはや委員

設置運営要綱18条に基づく関係者 宮田氏（高清水園）、鈴木氏（グリーンローズ）、加賀谷氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、菅原氏（秋田ワークセンター）、澤木氏（ほのぼの）土崎氏（カダル）、佐々木氏（ゆうこうえん）、船木氏（ねこの手）、星氏（びりーぶ）、石原氏（わたぼっち）

事務局（障がい福祉課1名）

- ・主な協議内容等
  - (1) 基幹相談支援センターについて
  - (2) サービス管理責任者と相談支援専門員による研修会について
  - (3) 相談支援専門員の実態調査について
  - (4) 事例検討（児童事例）

○R1. 12. 10(火) 運営会議 市役所1-B会議室 PM4:00~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、牧野氏（就労部会長）  
事務局2名（障がい福祉課）

- ・主な協議内容等  
研修会の開催に向けて

□R1. 12. 18(水) 第5回 部会（研修会を兼ねる）

中央市民サービスセンター「センタース」洋室4 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、佐藤佐奈枝委員  
ほか相談支援専門員、サービス管理責任者、就労支援関係職員等63名  
事務局2名（障がい福祉課）
- ・研修会内容（秋田市障がい者総合支援協議会就労部会と合同開催）
  - (1) 行政説明（地域生活支援拠点等の取組）
  - (2) 成年後見制度および関連する秋田市の制度について
  - (3) 分科会
    - ・相談支援分科会「来年度からの相談支援専門員研修カリキュラムについて」
    - ・就労支援分科会「障害福祉サービス（就労支援）事業者と障がい者雇用企業との雇用機会推進研修会

○R2. 1. 8(水) 運営会議 市役所1-B会議室 PM3:30~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 研修会アンケート結果等について
  - (2) 相談支援専門員実態調査の結果を踏まえた検討事項について
  - (3) 事例検討について（知的障がい事例）

□R2.1.15(水) 第6回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）成田委員、猪岡委員、高野委員、畠山委員、佐藤佐奈枝委員、石井委員  
 設置運営要綱18条に基づく関係者 鈴木氏（グリーンローズ）、加賀谷氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、菅原氏（秋田ワークセンター）、松橋氏（緑光苑）、佐々木氏（ゆうこうえん）、船木氏（ねこの手）、中村氏（広面）  
 事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 研修会アンケート結果等について
  - (2) 相談支援専門員実態調査の結果を踏まえた検討事項について
  - (3) 事例検討について（知的障がい事例）

○R2.2.6(水) 運営会議 市役所121会議室 PM4:00~5:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）、成田委員、猪岡委員、事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 相談支援専門員実態調査の結果を踏まえた検討事項について
  - (2) 本年度のまとめについて
  - (3) 来年度の協議内容について
  - (4) 令和2年度高等部卒業予定者の福祉サービス利用について
  - (5) 令和2年度の就労アセスメントについて

□R2.2.19(水) 第7回 部会 中央市民サービスセンター 洋室4 PM1:30~4:00

- ・出席者：斎藤委員（部会長）成田委員、猪岡委員、畠山委員、高野委員、片桐委員、佐藤佐奈枝委員、佐藤ちはや委員  
 設置運営要綱18条に基づく関係者 菅原氏（秋田ワークセンター）、加賀谷氏（若竹）、越川氏（竹生寮）、松橋氏（緑光苑）、齋藤氏（びりーぶ）、船木氏（ねこの手）、中村氏（広面）、大石氏（あーすわん）  
 事務局（障がい福祉課1名）
- ・主な協議内容等
  - (1) 相談支援専門員実態調査の結果を踏まえた検討事項について
  - (2) 本年度のまとめについて
  - (3) 来年度の協議内容について
  - (4) 令和2年度高等部卒業予定者の福祉サービス利用について
  - (5) 令和2年度の就労アセスメントについて

#### 4 協議結果：協議の成果と今後の検討課題について

##### (1) 課題解決の検証および課題の再整理について

###### ① 協議の成果

今年度は、主に「基幹相談支援センター設置」、「相談支援専門員の実態調査」サービス管理責任者との研修会の開催」について協議してきた。

・「基幹相談支援センター設置」については、障がい福祉課より、設置形態について、一部を直営、一部を委託として、本年10月より障がい福祉課内に総合相談窓口を設置して基幹相談支援センター業務を開始することとの案が提示され（別添資料①参照）、このことについて検討した。

設置形態については、部会内で特段の異議はなかった。

センターが持つ機能について（別添資料②参照）、各種社会資源の情報集約および情報提供、相談支援事業所への後方支援などが挙げられた。このうちセンターの業務とするものもあれば、今後の検討課題としたものもあったため、センター設置後も業務内容の検討は継続していくこととした。

・「相談支援専門員の実態調査」（別添③参照）について、市内19事業所に対してアンケートを行い、相談支援事業を実施する上で改善が必要と思われる点、業務を行う上で工夫している点などについて意見を頂いた。

業務の改善につながる意見など、今後活用できる有意義な意見がいただけたものと思う。また、項目「13 障がい福祉課、他の相談支援事業所に確認したいこと」については、今後障がい福祉課や各相談支援事業所と協議等行うなどして、業務改善に役立てたい。

・「サービス管理責任者との研修会の開催」については、就労部会との共催で開催することとし、「サービス管理責任者及び障がい者就労支援に関わる職員と相談支援専門員による研修会」と題して開催した。課題に対して参加者間の共通認識を持つことなど、今後の連携に資する研修会が開催できたと思う。

###### ② 今後の検討課題

今年協議できなかった「引きこもり障がい者への支援」を協議していきたい。

##### (2) 社会資源の活用について

【サービス管理責任者及び障がい者就労支援に関わる職員と相談支援専門員による研修会】

###### ① 研修会の成果

サービス管理責任者及び障がい者就労支援に関わる職員と相談支援専門員が一同に会し、各種制度・取り組みについて情報共有するとともに、それぞれの役割やサービス等利用計画と個別支援計画の関連性を学ぶ他、各職員間の連携を深めていく事を目的とした、「サービス管理責任者及び障がい者就労支援に関わる職員と相談支援専門員による研修会」を12月に開催した。

サービス管理責任者21名、相談支援専門員27名、ほか就業支援員や企業で障がい者就労に関わる方など、計81名の参加があった。

研修では、全体会において、地域生活支援拠点等の取組について説明したほか、成年後見制度に関する手続および関連する秋田市の制度について情報提供を行った。その後相談支援部会、就労部会に分かれ、各分科会を行った。

研修会終了にあたっての参加者に対するアンケートでは、「参考となった」「他の事業所との情報交換ができた」との感想が多く聞かれ、研修会の開催目的である、各職員間の連携を深めていくことが達成できたものと思う。

#### ① 今後の検討課題

昨年度はサービス管理責任者及び児童発達管理責任者との研修会を、今年度はサービス管理責任者及び障がい者就労支援に関わる職員との研修会を開催した。相談支援専門員は各分野領域との連携が必要不可欠であり、互いの業務を理解し、事例検討を通して支援方法を考えていくことは、今後の業務に活かされていくと思われる。

今後も研修の場を確保するとともに、地域共生社会の実現に向けて、相談支援専門員の周知と多職種連携の構築に向け、連携を図って行きたい。

### (3) 困難事例への対応および課題解決に向けた事例検討について

#### ① 協議の成果

平成28年度から実施している事例検討会は、今年度も、部会年間のスケジュールに組み入れ実施してきた。具体的には、原則毎月開催される部会において、1時間ほどを事例検討の時間とし、事例を身体・知的・精神・児童の4分野に分け、併せて委員等を、所属する事業所の特徴から、先の4分野（4グループ）に分類し、毎回1グループの中の1事業所から事例提供して頂き、参加者全員で検討を重ねてきた。今年度は、身体障がい者が2事例、知的障がいと精神障がい、児童の分野が各1事例ずつの合わせて5事例について検討を行った。

各分野の様々な事例について検討を重ねてきたことで、委員等でもある相談支援専門員のスキルアップにつながり、ひいては、本市の相談支援体制の強化にもつながる良い機会となった。

#### ② 今後の検討課題

各相談支援事業所において、多種多様なケースに対応しているが、相談支援専門員の配置が1名の事業所も多く、事業所内で相談・検証することもできずに悩んでいるとの声を聴くことがある。部会において、引き続き、事例検討を定期的に行うことで、提供された事例の背景と課題を明らかにし、支援経過を検証するとともに、グループでの協議を通して対応策を考えることで様々な障がい種別に対しての相談支援専門員の対応スキルの向上等につなげていきたい。

### 5 今後の部会での協議等について

#### (1) 引きこもり障がい者への支援

引きこもり状態であったり、各種サービスの支給決定は受けているものの、利用につな

がっていない障がい者が多数おられ、相談支援専門員が対応に苦慮しているケースが見受けられる。相談支援や行政、地域とのつながりが希薄または全くない障がい者が潜在化していると思われ、このような方々にどのようにアプローチし、支援につなげていくか検討を進めていきたい。

(2) 障がい福祉サービス事業所の事業所のサービス管理者や、障害児通所支援の事業所の児童発達支援管理責任者等を対象とした、相談支援専門員に対しての意識調査

我々相談支援専門員は、障がい福祉サービスや障害児通所支援の利用を希望する方々に対してサービス等利用計画を作成しているが、利用する事業所の窓口となるのがサービス管理責任者や児童発達支援管理責任者であり、彼らが我々相談支援専門員の対応や業務に対してどのように思っているのか調査を行い、相談支援専門員の業務の進め方や連携方法について検討を進めていきたい。

(3) 研修会の開催

障がい福祉に関わる職員のスキルの向上、他分野領域との連携につながる研修会の開催に向け協議を行うこととしたい。

(4) 困難事例に対する検討について（継続）

困難事例への対応を積み重ねて行くことで、地域における福祉サービスや社会資源の評価に繋がるとともに、今後の市の整備していきべきサービス等も見えてくると思われる。

そのため、引き続き、定期的な事例検討を行い、各相談支援事業所が抱えている疑問点について情報共有を図り、協議を行い、障がい種別ごとの対応等について理解を深めるとともに課題解決への糸口を見出していくこととしたい。